



しい ぶ き

ふれあう笑顔

つながる未来



- ◎新あきた農人～新たなページを刻む生産者～ 2
- ◎Close up Topics【平成26年1月から記帳・帳簿等の保存制度が変更】..... 3
- ◎特集1【平成25年産米稲作を振り返る】 4
- ◎特集2【平成25年度園芸を振り返る】 6
- ◎ニュース&トピックス 8
- ◎新あきたの農産物「ネギ」 10
- ◎ステキな笑顔いっぱい! 11
- ◎健康対策・みんなの介護 12
- ◎クロスワードパズル・ふれあいメール 13
- ◎アクティブウーマン～活発に活動するJA新あきた女性部～ 14
- ◎概況・理事会便り・編集後記・お知らせ 15
- ◎HOTでお得な情報を皆様へ!! 16

平成26年
▲2014.FEB.

2

Ibuki vol.179



とうと 新あきた 農人

～新たなページを刻む生産者～

わたなべ
渡邊

ひょうたろう

兵太郎さん(67)

■ 太平地区

～食の安全・安心で消費者から喜んでもらえる高品質作物の栽培を目指す～



経営内容 稲作、露地栽培(枝豆、キャベツ、ネギ等10品目)



▲9月にネギの収穫に励む黒沢生産組合の皆さん

農業に取り組んだきっかけ

農家の長男として父親が営んでいた農業を手伝い、定年退職を迎えた6年前から本格的に野菜栽培に取り組み始めました。秋田県種苗交換会においてキャベツで1等賞を頂いたことで、さらに野菜づくりに意欲を持つようになりました。平成23年に黒沢生産組合を設立し、現在は集落の8人で協力し合いながら長ネギ、枝豆、キャベツの栽培を中心として取り組んでいます。

農業への思い

農業は「土づくり」が基本です。また、野菜の露地栽培で機械化が進み、JAや県普及指導課等からアドバイスをもらいながら、日々技術向上に励んでいます。高品質な作物をつくることで、お客様から「良い品物」と言ってもらえることが嬉しく、消費者の方々にも喜ばれる農作物の栽培に努めていきます。これからも地域農業の発展のためJAの営農指導員や各関係者と相談しながら高品質な農作物の栽培を目指していくとともに、仲間と楽しく効率の良い作業に取り組んでいきます。

今後の抱負

近年は、高温・長雨等の影響から露地栽培は苦勞していますが、他の生産者との連携を図りながら、ネギ・枝豆・キャベツの品質向上と収量増加により所得向上を目指すとともに、現在「目指せ！えだまめ日本一」に取り組んでいることから効率良く、長期的に収穫できるような体制づくりをしています。収穫の喜びを仲間と共有し、たまには皆で小旅行へ行くことも一つの楽しみと考えています。

平成25年産米 稲作を振り返る



はじめに

平成25年産米は春先の不順な天候により農作業が7日程度遅れましたが、田植え以降好天が続き、生育は回復しました。7月は日照不足と長雨により徒長。過剰な生育でしたが、出穂期は平年より1日早い8月3日となりました。登熟期間中は平均気温がやや高めに推移したことから、成熟期が早まり収穫作業も好天に恵まれ平年より早めに終了しました。

作柄は秋田県中央部の作況指数100の「平年並み」、10a収量574kgとなりました。品質は「高温障害」や「カメムシ斑点米」の被害が最小限に抑えられ、一等米比率は92.6%と県平均 91.8% を上回り、平成23年産以来の90%台を回復しました。

播種・育苗期

平成25年産米は雪解けが遅く、圃場の乾燥が進まないまま耕起作業がスタート。育苗は例年並みの4月上旬に播種作業が始まりましたが、日照が少なかった他、低温が続く、出芽まで大幅に時間がかかり苗の伸長も遅れました。育苗期の障害の発生は平年よりムレ苗が多く発生しました。

移植期

田植えの盛期は平年より1週間程度遅く5月の第3週頃となりました。5月上旬は日照が少なかったものの、後半の気温が高めに推移したことで、活着は良好で順調に生育しました。

生育期

移植後6月の天候は非常に良く、高温多照で降雨量も少なく、初期生育は良好に推移し順調に生育が進みました。一転して7月は日照不足が続く、中干しとなる上旬は雨量が多く、草丈が長めに急伸しその後の倒伏の原因となりました。また、穂数が増えず全籾数も平年に比べやや少なくなりました。

出穂期

出穂期の8月3日(平年より1日早い)以降は天候に恵まれ、登熟は平年より良好でした。7月の天候不順による穂数不足がカバーされました。成熟期も早まり、収穫は9月上旬より始まり順調に進みました。

病害虫の発生について・発生が多かった主な害虫

○イネヒメヒモグリバエ

田植えの早い圃場を中心に、5月下旬から6月上旬に葉身を食害する被害が大発生。代枯れ症状に類似し、被害の甚大な圃場では植え直しが行われました。発生は5〜6月が低温年で、深植により「流れ葉」が多いと産卵されたすく発生につながります。



大発生した「イネヒメヒモグリバエ」に食害された圃場6/25追分地区

○カメムシ類

6、7月にカメムシ類の発生が多く、8月8日に「カメムシ多発警報」が出されました。出穂後の2回の適期防除と草刈対策による新しい防除体系の徹底と8月下旬から9月上旬が前年と異なり、高温で経過しなかったこともあり、活動が弱まり被害は最小限にとどまりました。本年は被害が少なくなりましたが、今後も水田内の雑草対策と薬剤散布、畦畔の草刈で排除し、被害の根絶に努めましょう。



畦畔のヒエに生息する「アカスジカスミカメ」
7月18日 雄和地区

被害は少なかったものの8/8多発警報が初めて発令

○イネアオムシ(フタオビコヤガ)

7月中下旬に2世代、8月上旬に3世代の幼虫被害が山間地を中心に発生しました。

■主要品種別下位等級原因比率

品種名	あきたこまち	めんこいな	ひとめぼれ	ゆめおぼこ
カメムシ(%)	49.6	10.6	2.0	5.5
充実度(%)	16.2	46.3	52.5	42.7
胴割粒(%)	3.5	18.8	—	36.4
青未熟(%)	13.2	7.6	20.1	11.0
その他(%)	17.5	16.7	25.3	4.3

■地区別 集荷率・1等米比率および1.9mm網使用率

地区名	契約数量(袋)	集荷率(%)	1等米比率(%)	1.9mm使用率(%)
追分	117,563	103.7	94.7	48.1
北	81,598	99.0	89.0	49.3
東	89,244	96.5	95.4	74.4
南	82,754	100.6	92.8	53.8
西	49,468	99.2	88.8	72.9
雄和	203,040	96.9	91.5	63.8
河辺	99,433	98.6	87.2	47.2
計	723,100	99.0	91.5	58.3

※集荷数量には、米粉用米・中米は含まれておりません。
 ※東地区の1.9mm網使用率は、荷受時のものとなっております。

平成25年度の 取り組み報告

当JA「広報誌いぶき12月号」で紹介しましたが、ケイ酸質の土壌改良資材の効果試験を実施しました。各試験区でも生育が旺盛でどんな結果が得られたことから、平成26年度も継続的な試験を実施することで、新たな「こだわり米」の構築に向け実証を繋げてまいります。



ケイ酸質土壌改良資材を施用した圃場との比較写真。
根量の違いが一目でわかる

◎全農主催「美味しいあきたこまちコンテスト」が開催
 河辺諸井地区の鈴木久男さん出品の米が「優良賞」を受賞!!
 平成26年9月にデビュー30周年を迎える「あきたこまち」の食味ランキング「特A」の取得と良食味栽培技術の向上、美味しい「あきたこまち」の生産への取組みを促すことを目的に、今年度から開催されたものです。
 全県からおよそ90点が出展された中、一次審査・二次審査を通過した13点を食味官能試験で最終選考し、12点が表彰されました。この「美味しいあきたこまちコンテスト」は平成26年度も開催される予定です。生産者の皆様からの多数のご出品をお待ちしております。

平成26年度にむけて

平成25年度は高温障害等が少なかったことから、収量が「平年並み」となりましたが、圃場格差が多く見られた年でした。7月中旬より草丈が伸び、葉色が濃く、生育過剰気味で、穂肥の行えなかった圃場が多くありました。

26年産米も安定した収量の確保、良質で高品質米の安定生産に向けた取り組みと、左記のことを推進し、生産者・各関係機関・JAが一体となった取組みを行ってまいります。

- ①「こだわり米」⇨面積拡大
- ②「加工用米」⇨新たな販路の拡大と「めんこいな」への誘導
- ③「飼料用米」⇨交付金上限値を確保するため「秋田63号」での多収種栽培技術の確保
- ④「輸出用米」⇨新たな販路の開発

さいごに

平成26年度の生産目標数量は前年より3.0%減った43万3千トンで、12月末に発表された秋田市の目標転作率は約42.5%と昨年より1.8%増加しました。これは平成23年に次ぐ2番目に高い転作目標で、国からの交付金が半減される中、農家にとっては非常に厳しい経営を迫られています。

本年は「あきたこまち」がデビューして30周年の節目の年。当JA作付けの中心である「あきたこまち」への依存度は依然として高く、農業の大転換が進む中で、各県各産地で新しい良食味の品種が続々と発表されており、産地間の競争はなお一層激しいものとなっております。

この厳しい販売環境と政策の先行不透明な今こそ、良質米生産に努め、産地間競争に残る、米作りに取り組みましょう。



特集
2

平成25年度

園芸を振り返る



農業振興3ヵ年計画の初年度、最重点品目の「ダリア、ネギ、枝豆」を中心に各品目で作付面積の拡大が図られました。平成24年に続いて年間を通して異常気象に悩まされながらの栽培でしたが、このような天候不順の中でもしっかりと前年を上回る実績を上げている生産者もいます。

現在、品目毎に実績検討会を開催しておりますが、課題を整理し次年度に向けた技術対策および販売対策をしっかりと講じた上で、農業振興3ヵ年計画の二年目に取り組んでまいります。

重点品目の取り組み状況

ダリア

市場出荷10年目を迎え、市場から出荷拡大が求められる中、栽培者35名、作付面積394アールと前年から70アールと増加しました。



2年目となるNAMA HAGEシリーズも認知度が上がり市場販売も好調に推移、9月～10月の出荷最盛期には日量300ケース前後と安定的に出荷され、出荷量が増加したことにより安定した販売単価を確保しました。また、その年の最も優れた品種を定める“ジャパンフラワーセレクション”でNAMA HAGEマジック（雄和地区：佐々木正夫氏提供）がフラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）を受賞し、2013切り花部門で日本一を獲得、秋田県では初の受賞となりました。

この勢いを平成26年度のダリア生産販売につなげるため、安定生産と高品質栽培に向けた指導、ベテラン生産者と新規生産者との品質の均一化を図るため、新規・初心者生産者への研修会や現地巡回指導を充実し、関東・関西市場における品質日本一産地の評価を堅持しながら生産拡大を目指します。

ネギ

栽培者は70名、作付面積は800アールと増加、元肥一発肥料の使用により初期生育の安定と追肥の省力化が図られ、年々生産者が増加しています。



反収や品質の向上を図るため、作型に併せて地区毎に現地巡回、現地研修会、出荷目揃会を行なっています。

販売は秋田市場、横浜市場と直売所および学校給食、直接販売と多岐に渡り、7月の夏ネギから2月のハウスネギまで長期間出荷されています。

販売先からは、安定した出荷量を求められています。

元肥一発肥料の普及により、品質の安定もあり生産者が取り組みやすくなったことから、さらなる拡大が見込まれています。

枝豆

栽培者は7組織と個人15名、作付面積は1,500アールと秋田県における「目指せ!えだまめ日本一」に向けたオール秋田での取り組みや平成25年度から開始となったJA新あきたにおける枝豆共同選別作業がスタートし、栽培面積は増加しました。

共選開始によって管内すべての選別ラインが機械化されたことにより、品質の均一化も図られ、面積拡大に伴う出荷量の増加と併せて、出荷市場からは品質および出荷量に対し高い評価をいただきました。

一方では、異常気象の影響を大きく受け、反収目標350^{キロ}（市場A品）に対し平均反収180^{キロ}に留まり、反収の低さが課題となりました。

販売面では、横浜市場中心に秋田市場と直売所への出荷となっていますが、極早生から晩生まで良食味品種リレーの適期収穫によって長期間安定した品質と良食味の枝豆が集荷されていることから、市場や直売所では価が高く、販売金額が増加しています。

枝豆共選拡充により、さらなる面積拡大が見込まれます。



ほうれん草、春菊、小松菜、チンゲンサイ



パイプハウスを利用して季節によって輪作しながら周年栽培が行われており、ほうれん草は秋から冬、春菊は夏から秋、小松菜・チンゲンサイは春から秋を中心に栽培されています。軽量の軟弱野菜ということもあり、若手生産者はもちろん女性生産者や高齢生産者も取り組めるため、管内全域で栽培されており、生産者数は増加傾向にあります。

販売は、秋田市市場と学校給食、直売所への出荷となっていますが、市場近在産地として市場における軟弱野菜産地としての位置づけも高く、出荷量の拡大が求められています。

アスパラガス



栽培者は15名、作付面積は1,084アールと新あきた管内では河辺、雄和を中心に長期どり栽培（春から秋）に取り組み、年々栽培面積・出荷量ともに増加してきましたが、圃場の老朽化や病害虫の被害により全体的に反収が低いのが課題となっています。

販売は、秋田市市場と直売所、学校給食への出荷となっていますが市場向けは全体の60%程度であり、市場出荷の拡大が求められています。

ブロッコリー

栽培者は41名、作付面積は607アール（市場出荷生産者）と前年の異常気象の影響により減少、天候に左右されやすい品目のため初夏どりは定植直後の低温と生育期間の干ばつにより異常花蕾が発生し大幅に減収しました。

秋どりにおいても長雨の影響を受け根腐れや根コブ病の発生により減収となり、ここ近年の異常気象の影響を受けた品目となりました。

販売は、秋田市市場出荷中心に契約販売、学校給食、直売所、直接販売と需要の多い品目であり、出荷量の拡大が求められています。



かぼちゃ、じゃがいも



かぼちゃの栽培者は36名、作付面積は447アール、じゃがいもの栽培者は40名、作付面積は263アールと年々増加しています。

どちらの品目も反収の個人差が大きく、A品率も低いいため、反収や品質の向上と出荷量の拡大が求められています。かぼちゃの販売先は東急ストア、全農東京センター、秋田市市場、学校給食、直売所へ出荷されており、じゃがいもの販売先は、学校給食と直売所への出荷が中心となっています。

平成25年は新たな取り組みとして、規格外サイズを中心に学校給食向けにコロッケ材料やカット用として加工業者へ出荷しました。

かぼちゃ、じゃがいも共に課題を克服し、新たな取り組みとして今後の展開が期待されます。

■主要品目の取り組み実績（平成25年4月～12月末現在）

品目	生産者数	面積(アール)	販売数量(↑、本)	販売金額(千円)
ダリア	35	394	179,985	23,895
ネギ	70	800	72.1	19,909
枝豆	22	1,500	33.1	22,782
アスパラガス	15	1,084	10.3	7,081
ほうれん草、春菊 小松菜、チンゲンサイ	61	433	72.0	31,376
ブロッコリー	41	607	47.1	12,704
かぼちゃ	36	447	44.4	6,062
じゃがいも	40	263	13.9	2,980
業務用キャベツ	17	248	24.5	1,512

(市場、彩葉館、いぶきの里実績)

業務用キャベツ

取り組み3年目となりましたが、前年の価格低迷が影響し栽培者は17名、作付面積は248アールと前年から減少しました。気象の影響から生育期間全般に渡り降雨量が多く、湿害や根コブ病の発生により減収となりました。

販売は全農と業務用実需者との契約栽培で、秋田県全体での取り組みで、県外の業務用実需者へ出荷されています。業務用実需者からは、味の良さから出荷量の拡大と出荷期間の延長が求められています。





▲野菜を持参し米・野菜づくりについて話す藤田さん(飯島南小学校)

1. 米や野菜づくりを生産者から学ぶ

秋田市立飯島南小学校3年生67人は12月10日(火)、地元生産者を招いた農業学習を行いました。同校の社会科授業の一環で、農家の体験を交えた米や野菜づくりに関することを学びました。

地元で農家を営む藤田正義さんが講師を務め、「稲の病気はどんなものがあるの」、「農業はいつごろ一番忙しいの」といった質問に丁寧に答えていました。

参加した児童からは、「米や野菜が農家の人が手間をかけて作られていることを知った。これからも大事に食べていきたいです」と話しました。

藤田さんは「農業への理解を深めてもらい、次世代を担う子どもたちから興味を持ってもらえるよう農業に対する思いを伝えていきたい」と話しました。

2. 共選始め販売額増加 次年度も生産拡大図る

野菜部会枝豆部は12月18日(水)、JA新あきた雄和支店で平成25年度枝豆実績検討会と栽培講習会を行いました。

今年度から始めた共選で、高品質な枝豆を安定して出荷ができ販売額は増加しました。また、新規生産者5名で約4haの面積拡が図られました。

検討会では、横浜丸中青果(株)の担当者が販売状況などを報告。「秋田県産の引き合いが強くなってきている中で、JA産の評価は高まっています。一層の生産拡大を図り、安定出荷をお願いします」と話しました。

JAは、次年度も共選拡充による面積拡大を推進、反収の向上対策として基本技術の励行やオール秋田出荷体制による販路拡大等で生産者の所得向上に取り組んでいきます。



▲今年度の栽培を振り返り意見を交わす生産者(雄和支店)



▲TPP反対音頭を披露する会員(さとみ温泉)

3. 耕壊会が第79回収穫感謝祭を開催

上新城地区の耕壊会は12月19日(木)にさとみ温泉で第79回となる収穫感謝祭を開きました。同会は優良種子の生産振興に尽くされている農業団体として活動されており、所属する会員や行政、JAの関係者が参加し、平成25年度の収穫を祝いました。

同会の渡辺良雄会長は、「今後は、行政・JAの各事業の兼ね合いを考えながら地域農業発展・継続のために会としてどのように担っていけるか、会の原点でもある相互扶助の精神のもと農業振興に努めていきたい」と抱負を話してくれました。

「TPP」の文字を掲げたハチマキを頭に巻き、家の光に掲載された日本を守ろう「TPP反対音頭」の曲に合わせ、自分たちでアレンジした踊りを披露し、TPP断固反対の意思を確認し合いました。



▲ビンゴゲームで商品を得た(秋田県民会館ジョイナス)

4. アンパンマンこどもくらぶ 会員相互の親睦を深めるためにクリスマス会を開催

JA新あきたでは、JA共済アンパンマンこどもくらぶ「アフターピクス教室」を毎月開催している中で12月20日(金)、秋田県民会館ジョイナスで開催された教室終了後に会員向けイベントとして、クリスマス会を開催しました。

会員相互の親睦を深めることを目的として、アンパンマングッズが当たるビンゴゲームやアンパンマンのぬいぐるみとの記念撮影会等が行なわれ、ゲームに当たった参加者はアンパンマングッズを受け取り、お子様とともに喜んでいました。

当JAでは、この活動を通じお子様の健やかな成長とがんばるママの生活応援、更には新しいつながりときずな作りを目標にJA共済のPRと地域社会貢献活動に今後も努めてまいります。

5. 集落営農組織続々と設立

四ツ小屋中野地区で生産組合設立のための総会が12月21日(土)、中野公民館で開かれました。

組合員28名で構成され、提出された規約の承認、役員選任、平成26年度事業計画・予算についての3議案がいずれも承認されました。

組合長に堀井鉄美氏が選任され、「若い人から農業に関心を持ってもらえる農業振興を図っていきたい」と話してくれました。

豊岩地区の白華の里生産組合は12月1日(日)に農事組合法人設立総会を開きました。組合員19名で構成し、代表理事に武藤真作氏が選任されました。

「農事組合法人 白華の郷」として、地域農業の持続的発展と農地保全に努め、法人組合員の共同の利益増進のための活動を展開していきます。

集落営農組織設立に向け各地域では話し合いが進んでおり、JAでも地域農業発展のために支援を積極的に行っていきます。



▲中野生産組合を設立した皆様



▲農事組合法人白華の郷を立ち上げた皆様



▲地場産野菜で商品を
発表した高校生
(秋田キャッスルホテル)



6. 高校生が地場産野菜を使用した 5商品を開発!

地場産農産物を活かし商品開発に取り組む「17歳の6次産業化プロジェクト」の商品発表会が1月10日(金)、秋田キャッスルホテルで行われました。市が金足農業、秋田商業、秋田工業高校の生徒31名と連携し、取り組んできました。新商品は、ホワイトソース生パスタ、おにぎり3種、マフィン3種、アップルポート、4層に重ねたカップケーキの地場産野菜を使用した5品。今後は、商品名やパッケージデザイン等を検討し、今年9月から県内外のコンビニエンスストアなどの店頭にも並ぶ予定です。

また当日は、昨年度プロジェクトで商品化され人気となった、トマトを使用した「とまるあ」を再度10日より東北・新潟のファミリーマート各店舗で販売していることを発表しました。是非、地場産トマトを使った「とまるあ」をご賞味ください。

新あきたの“農産物”『ネギ』

日本には多くのネギの種類がある中、管内では白くて長い部分を食べる根深ネギを主として周年で栽培しております。原産地は中国西部で10世紀以前に日本へ伝来しました。日本人の食生活になじみの深い野菜として主食材、脇役としても料理に使用されています。

管内では、追分・雄和地区を中心に全域で栽培されています。



栄・養・素

昔から疲労回復や風邪に効くことで知られておりますが、ビタミンB1を多く含み、消化吸収を助けるアリシンを含んでいます。涙を出す成分で硫化アリルは解毒作用があり、胃を刺激して消化液の分泌を促すので食欲を増進させます。生で食べると発汗作用もあります。

突撃生産現場

雄和下黒瀬地区

【堀井 賢一さん】

ネギは種を蒔いてから収穫するまで1年をかけて露地で栽培し、主にJAの直売所、学校給食、市場へ出荷しています。

長雨が続いた時など、病気にならないように管理の徹底に努め、農薬の使用方法には特に気を使いながら「太く甘みのあるおいしいネギを出荷する」と思いを込めて栽培しています。冬期間のネギは甘味が増し、さらに美味しくなっていますので是非皆さんにご賞味いただきたいです。



【堀井さんご夫妻は「息子とともに家族三人が協力し合い、おいしいネギの栽培を目指して取り組んでいます」と話します。】

学校給食

秋田市立東小学校

【学校栄養職員 鈴木 朋子 先生】

学校給食は小学校1年から中学校3年までの9年間、友達と一緒に同じ物を食べることから、子供の心身の発達と味覚・嗜好・食習慣の形成に大きな影響を与えられています。

地場産野菜の使用は新鮮・安全・おいしいというだけでなく、農家さんの顔が見えるので、子供たちが親しみをもって大切に食べることができます。

秋田という土地柄、採れる野菜の種類や時期は限られますが、新鮮な野菜をより多くの子供たちが食べられるよう、今後ともよろしく願います。



【1年生の生徒さん】



献立

ソフトめん、いとこ煮、厚焼き卵、牛乳

「JA新あきた」管内から ステキな笑顔いっぱい!!

Enjoy
いきいき
ライフ



■岩見三内・鶴養地区

◎川村 昭 (あきら)さん(78歳)
 寿美子(すみこ)さん(69歳)

川村さんご夫妻は昭和41年に結婚され、今年で48年目を迎えられました。現在は、2人の娘さん夫婦の協力を得ながら農業を営み、二人の共通の趣味であるグラウンドゴルフを楽しまれています。

川村さんの敷地内には秋田市指定天然記念物となっているオンコの木があり、庭木の手入れがお二人の日課になっているそうで、「一緒に農作業や庭木の手入れをすることが毎日の楽しみと笑顔で話します。

元気の秘訣はバランスのとれた食生活で、野菜を特に多く食べて健康に気を使っています。これからも二人元気に農作業や庭木の手入れを続けていきたいそうです。また、町内や老人クラブの方々とコミュニケーションや活動を楽しみにしています。

そんなお二人は、「お母さんの協力なしでは何もできない。感謝の気持ちを忘れずにいたい」と昭さん、「優しい良いお父さん。これからもお互いに仲良く一緒に生活していきたい」と話す寿美子さんと、とても仲の良いご夫妻でした。



こんにちは! JA職場探検隊



◎伊藤 俊太郎(いとう しゅんたろう)職員
【28歳・A型・蠍座】

- 農機具センター(南部)
- 担当業務……農機具販売及び修理業務
- 出身………金足地区
- 趣味………ゴルフ、野球
- 入組………7年目



春・秋の農繁期は主に農機具の修理業務に努め、夏・冬は点検整備や展示会で販売を担当しております。多くのメーカー、様々な機械がある中で職場の上司や先輩、各メーカーの方々の指導を受けながら技術の習得と実践を踏み経験を積んでいます。

■組合員・ご利用者の皆様へメッセージ

現在、河辺・岩見三内地区の担当として農機具の販売・修理等で組合員、ご利用者様を訪問させていただいております。できる限りお客様のご要望に対し迅速な対応を心がけ、信用・信頼をいただけるよう農機具センターの中で誰よりも頑張ります。



ステキな Happyスマイル



■仁井田地区

◎鷲谷 旺輔(おうすけ)くん【9歳】
 知宥(ともひろ)くん【6歳】

お父さん:吉宣さん お母さん:妙子さん

★性格は…

旺輔くん…シャイでやさしいお兄ちゃん
 知宥くん…マイペースでいつもほがらか



★好きなこと好きなもの…

兄弟でモノマネをして遊ぶのが好きです。二人でいつも盛り上がっています。

★好きな農産物…

モロヘイヤ・ほうれん草・白菜など、二人とも緑の野菜が大好き。

★ご両親から見た将来像は…

陸上の選手!兄弟で箱根駅伝を走ってほしいな~

★両親からお子様へメッセージ

二人の笑い声でいつもにぎやかな我が家。これからも兄弟仲良く、お互いを思いやって、のびのびと育てね。



腰曲りの手術と リハビリテーションについて



秋田組合総合病院
リハビリテーション科技師長
ほりい ナオ子 先生

本誌12月号で、当院整形外科科長の小林孝先生が「腰曲りの手術で得られるものそして失うもの」について書かれていますが、今回は手術後のリハビリテーション(以下リハビリ)について説明したいと思います。

高齢化社会を迎え、さまざまな原因で脊椎が変形してきたために、耐え難い腰痛や、歩行障害など日常生活の不便さを訴えられ、変形した脊椎の矯正手術を希望される方が増えてきています。手術をすることで、背筋がピンと伸びます。「背が伸びた」「腰の痛みがとれた」と喜ばれる一方で「手術をしたらすく歩けると思った」とか「リハビリがこんなに大変だと思わなかった」という言葉も多く聞かれます。

必要があります。そのため、手術前にもって動作方法を指導します。手術により神経の圧迫がなくなると、神経痛、腰痛が緩和され、歩行が楽になります。一方、今までの神経の圧迫が強かったり長期に渡っている場合は、圧迫された神経にダメージが残ります。多くはしびれとして現れいづれ消失しますが、ダメージが強ければ一部残存することもあります。腰痛は不安定性に基づいたものは消失しますが、姿勢や筋肉性によるものはリハビリが必要となります。リハビリでは、筋力をつける練習や、歩行、段の昇降、床からの立ち上がりなどの動作練習を症例に合わせておこないます。骨盤周囲の筋力はかなり落ちていたので、動き始めてしばらくは多かれ少なかれ筋肉痛になります。また、曲がった背骨を伸ばして固定しているのです、以前は前屈みでできていた着替えや

靴下履きなどは難しくなります。そのため、自具などを使っておこなう方法を練習します。リハビリはおおよそ2週間〜1か月程度おこないますが、症状によってはそれ以上必要な場合もあります。手術前には、手術方法や手術に伴うリスク、手術後の注意点、そして、今までできていた動作の中にはできにくくなるものがあることを説明されます。背中から骨盤まで金属で固定する手術なので、動作する際の注意点を守らないと、金属が折れたり外れたりして、再手術が必要になる場合もあります。その場合は更に広範囲の固定が必要となるため、ますます脊柱の動きは制限されてしまいます。手術について十分に理解した上で、手術をお考えいただき、手術後の身体と上手に付き合っていただけだと思います。

手術前には、手術方法や手術に伴うリスク、手術後の注意点、そして、今までできていた動作の中にはできにくくなるものがあることを説明されます。背中から骨盤まで金属で固定する手術なので、動作する際の注意点を守らないと、金属が折れたり外れたりして、再手術が必要になる場合もあります。その場合は更に広範囲の固定が必要となるため、ますます脊柱の動きは制限されてしまいます。手術について十分に理解した上で、手術をお考えいただき、手術後の身体と上手に付き合っていただけだと思います。

みんなの介護

♥スマイルライフ&ハートフル介護♥ ~笑顔で暮らすために~

転倒予防で安全に過ごしましょう!

転倒で怖いのは骨折!骨折してしまうと思うように動けなくなり、筋力低下につながります。予防に努めましょう!

転倒しない歩き方

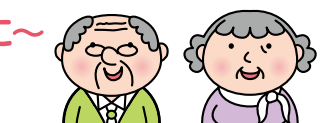
- 進行方向を向いて視線は足元ではなくやや遠くを見る。
- つま先を上げてかかとから着地する。

履き物

- サンダルなど脱げやすい履き物は避け、かかとの低い滑らない靴を選ぶ。

安全な住まいを心がけましょう

- 引っかかりやすい延長コードなどは、歩く範囲を避けて設置する。
- 玄関や台所などのマットはつまずきやすく滑る原因にもなるので、十分注意してください。
- スリッパは危険。スベリ止め付きの靴下や靴下カバーなど歩きやすいものを履く。



ホームヘルパー
募集中

介護のお問い合わせは

JA新あきた高齢者福祉事業所 TEL:018-869-9300

ふれあいメール

1月のテーマ『新年のご挨拶』

名古屋の息子夫婦へ おめでとう!!今年4月に2人目が誕生しますね。とっても楽しみにしています。子供たちが少し大きくなったら秋田に遊びに来てください。きりたんぼ・ハタハタ寿司・いぶりがっこ・バター餅、たくさん用意して待っています!!
(外旭川 Nさん 60代)

あけましておめでとうございます。子供達の帰省や親戚の訪問...年末年始はドタバタとようやく一段落しました。一緒に米や野菜作りをしている仲間の皆さんへ!今年もよろしく願いいたします。
(河辺 Sさん 50代)

昨年2013年は各地にて地震・洪水・強風・突然の大雪など大変な年となりました。今までに経験したこともないほど被災された方々のことを思うと胸が張り裂ける思いです。今年2014年は平安な年となるようお願いいたします。
(雄和 Sさん 70代)

夫婦揃って80代に突入する今年。おかげ様で介護の世話を受けて何とか生活しています。健康の秘訣の散歩をして元気な毎日を過ごしていきたいと思ひます。毎年行われる同級会に参加するのも楽しみの一つです。
(手形 Aさん 70代)

私の住んでいる所では、毎年1月1日は所在住民百数名が合同の春祈禱祭があります。また、その後はすぐに護寺へ新年のあいさつに参ります。これは数百年前からの行事です。
(雄和 Kさん 70代)

『あけましておめでとう』と今年も両親と3人静かに年を迎えました。今年も家族の健康を願うことと、元気に過ごせたいと思います。今年のおみくじは何年かぶりに“大吉”を引き当てました。
(下新城 Kさん 40代)

一人暮らしを始めた“らだ”さん、埼玉でルームシェアをしている“おねいちゃん”。
『あけましておめでとう』また3人で今年も遊ぼうね!!
(太平 Yさん 20代)

■今月のテーマは「好きな色や季節」

雪国秋田の風景はあたり一面真っ白な世界が広がり、幻想的でとても綺麗です。そこで、皆様が好きな色や風景などで感じることや思い出などどんなことでもお聞かせください。掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ粗品を進呈いたします!皆さまからのたくさんのお便りお待ちしております。



頭の体操 クロスワードパズル

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

●出題/ニコリ

1	5	8		12		17
	6			13	15	
2			11			
		9				
3	7				16	
4				14		
		10				

■タテのカギ

- 2... 足柄山で熊と相撲を取りました
- 5... 読書、ゴルフ、釣り、カラオケ—人それぞれ
- 7... 髪をとかす道具
- 8... 晴れているのに雨が降る、きつねの—入り
- 9... 雪の上を歩くと残ります
- 11... インドの伝統的な衣装の一つ
- 12... 調理実習や裁縫などをする教科
- 14... —は外、福は内!
- 15... 転ばぬ先に用意したい
- 16... 蒸留・精製するとガソリンなどになります
- 17... グー・チョコキ・パーで勝負します

■ヨコのカギ

- 1... おいしいものを好んで食べるグルメな人
- 2... 目玉焼きの目玉になる部分
- 3... 道路脇で手を挙げて拾います
- 4... 2014年に冬季五輪が行われる国
- 6... 眠っているときに見ます
- 9... 財宝の—を示した地図
- 10... 温めると湯葉が作れます
- 11... 頭が良く教養のある女性のこと
- 13... 朝まで寝ませんでした
- 14... 犬は3日飼うと忘れないとか
- 16... ギターやバイオリンに張ります

カ	ユ	ウ	ク	セ	イ
ヤ	ミ	ヨ	ク	サ	イ
ク	ウ	カ	ク	ジ	ク
ア	イ	ガ	カ	ン	
ア	ン	ミ	ソ	カ	
ウ	ジ	ラ	ク	モ	リ
マ	ン	メ	ン	ン	

【1月号の答え】
フクジユソウ

▼クイズにご応募ください▼

【プレゼント】正解者の中から抽選で賞品を差しあげます。
【応募方法】ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。
【締め切り】平成26年2月13日(木)
◎応募は右記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

●FAXから 018-832-6622
●E-メールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp
JA新あきた管理部総務課 広報係まで

答え
住所
氏名
年齢
今月のテーマについて一言お書きください。

50 010-0877
秋田中秋矢留町2-140
JA新あきた
管理部総務課
広報係

※JAに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。



各地区で年末年始に向け、地域の仲間と親睦を深めるための集いが行われました。各地区の活動をご紹介します!!

女性部
南部地区

12月8日(日)

秋田県中央地区老人福祉総合エリア

「女性の集い」が開かれ、部員やJA関係者25名が参加し、講演会が行われた他、フィットネスインストラクターによる有酸素運動などで体を動かしました。



▲仁井田地区の伝統の踊りを披露



▲参加者全員で踊りを楽しみました

参加した部員による地区伝統の踊りや歌などの演芸が披露され、「仲間と輪になって踊ったり歌ったりすることで親睦をより深めることができました」と話されました。

女性部
北地区

12月27日(金)

JA新あきた北支店

「正月用のフラワーアレンジメント教室」を開催し23名が参加する中、ユリや葉ボタン、南天などを使用して正月を彩る自分オリジナルのフラワーアレンジメントに挑戦しました。

部員それぞれの個性を出しながら効率よく作業し、「新年を迎えお客様が見えられた時玄関に飾りたい」と話されました。



▲フラワーアレンジメントに挑戦する部員



▲正月用のフラワーアレンジメントが完成



▲講演を聞く部員

女性部
追分地区

1月9日(木)

追分生活センター

「新春の集い」に約90名が参加しました。昨年の講演で評判だった、株式会社サンギの高橋鉄弥氏が「口から元気に若返ろう!!」と題し、アパナチュール歯ミガキ・歯ブラシを紹介しました。また、各支部の持ち寄りによる演芸発表が行われ、自分たちで考え練習を積み重ねてきた歌や踊りを披露しました。鈴木セツ子部長は「皆さんこの新春の集いをいつも楽しみにしてくれています。これからも元気にこの会を続けていきたい。また、近年TPP等で農業情勢がとても気になっているので、このような場で情報を提供していただき農業が元気になる方策をみんなで一緒になって考えていきたい」と話してくれました。



▲三味線に合わせて歌と踊りを披露する部員



各支部女性部員は親睦を深めるとともに、今年もいきいきとした活動を展開し、JA新あきたの運営を女性の観点で更に盛り上げていきます。



■JA新あきたのあゆみ〈12月〉

- 12月3日…TPP交渉参加反対秋田県代表者集会 (ホテルメトロポリタンエドモント)
 “ …TPP決議の実現を求める国民集会 (日比谷野外音楽堂)
 4日…かがやき女性塾 (河辺支店)
 8日…南部地区女性部の集い (シルバーエリア)
 “ …玄米販売【2回目】 (上新城・四ツ小屋低温倉庫)
 20日…管理金融・指導経済合同理事委員会 (JA新あきた会館)
 27日…第10回理事会 (“)
 30日…仕事納め (“)

■新あきたの概況〈12月末現在〉

組合員数／(正)7,376人 (准)9,198人

貯金	1,040億7,053万円
貸付金	306億4,853万円
共済保有高	2,665億5,231万円
購買品供給高	16億7,606万円
販売高	47億1,721万円
出資金	35億3,638万円

編集後記 気持ちを新たに新年を迎えさせていただきました。今年はさまざまな資格取得をしたいと思います。年末には目標が達成できたと喜べるよう取り組んでいきたいと思ひます。(^^)(飯島)

■第10回理事会

- 平成25年度第10回理事会が12月27日(金)に開催され、次の事項について審議されました。
- 議案第1号／大口信用供与先への供与について
 - 議案第2号／理事と組合との契約に関する承認について
 - 議案第3号／平成25年度貸出金等仮査定結果に基づく貸倒引当金の処理方針について
 - 議案第4号／秋田県常例検査の指摘事項に対する回答書(案)について
 - 議案第5号／平成25年度上期監事監査回答書(案)について
 - 議案第6号／反社会勢力等への対応に関する基本方針の一部改訂について
 - 議案第7号／定款附属書役員選任規程の一部変更(案)について
 - 議案第8号／総代選挙・選挙区の見直し(案)について
 - 議案第9号／Aコープ雄和閉店後の施設活用について
 - 議案第10号／平成26年度営農経済事業について
 - 議案第11号／地域とも補償の見直しについて

確定申告

申告書の作成は
国税庁ホームページが
おすすめ

確定申告 検索

Step1 国税庁ホームページで申告書を作成

Step2

- ネットを使ってe-Taxへ送信
 - インターネット
 - 電子証明書
 - 電子印鑑
 - e-Taxのマイリスト
 - 24時間受付
 - 申告書の提出は24時間
 - 申告書に電子印鑑
- 印刷して送付

申告と納税

所得税および復興特別所得税
申告書
3月17日(月)まで

消費税および地方消費税
(個人事業主)
3月31日(月)まで

振替納税をご利用の方
(振替日)

- 所得税および復興特別所得税
4月22日(火)
- 消費税および地方消費税(個人事業主)
4月24日(木)

第24回 人形ぬいぐるみ供養祭

入場無料

可愛がっていた人形やぬいぐるみのお別れは、僧侶の読経のもと、丁寧に供養してあげましょう。供養祭にお持ちください。参加費は無料です。

とき 平成26年3月1日(土)
 ●当日受付は午前9時～午後1時
 ●午後1時より僧侶の読経

ところ JA虹のホール レゼール広面
 〒010-0041 秋田市広面字堤敷41-1
 TEL/018-884-7236 FAX/018-884-7237

同時開催

- ◎会場内覧会 式場や安置室をご案内致しております。事前相談やお見積もりも受付致します。
- ◎特価大即売会【午後1時30分より】
お一人様一個限り▶ヘルシーサラダ **10円!!**

JA葬祭レゼール 24時間受付・年中無休 レゼール本部
 0120-46-5731 http://www.ja-sousai-akita.co.jp

こだわりの旅館宿泊プラン!!

JA女性部、年金友の会、各種組織、団体、会社の慰安旅行にも是非ご利用ください!

まるごと秋田“食”の旅 湯瀬温泉 和心の宿 姫の湯

実施日: 平成26年3月1日(土)

たくさんのお客様にご参加いただけるように **募集人員200名** (最少催行人員100名)
土曜日開催にさせていただきます

1泊2食&ショー付 お一人様旅行代金 **12,500円** (4名様以上1室)
 ※3名様1室利用追加代金・1,000円(大人お一人様) ※ホテルまでは、
 ※2名様1室利用追加代金・2,000円(大人お一人様) 各自でお越しください。

●日帰りプラン(夕食&ショー付) **8,000円**もごさいます。

秋田の豊富海産物をフコの料理人とJA女性部提供のレシビがコラボレーション!

「まるごと秋田膳」&厳選郷土料理

特別イベント **漫談&ものまねショー** イベント開催予定時間 **15:00～16:30**

- 津軽漫芸 藤崎さんへい ●ものまねタレント 翔子 ○出演者は予定となります。まるごと秋田では毎回おなじみとなりました津軽漫芸の藤崎さんへいと秋田県出身のものまねタレントでテレビなどでも活躍している翔子によるショーをお楽しみ下さい。

昼食日帰り団体プランも実施します。詳しくはお問い合わせください。
 詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しますので、事前にご確認の上お申込みください。

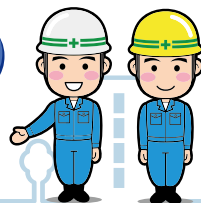
(旅行企画・実施)
 観光庁長官登録旅行業第939号 (社)日本旅行業協会正会員
株式会社 農協観光 秋田支店
 ホント保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16(秋田県JAビル1F)
TEL/018-864-2588 (代)
FAX/018-864-2590
 総合旅行業務取扱管理者: 石岡 知紀・高松 国男

(お問い合わせ・資料請求先)
 観光庁長官登録旅行業第939号
株式会社 農協観光代理業
 秋田県知事登録旅行業者代理業第91号
JA新あきた旅行センター
 〒010-0877 秋田県秋田市千秋矢留町2-40
☎018-837-1151 総合旅行業務取扱管理者: 佐藤 祐幸

HOTで **お得** な情報を皆様へ!!

平成26・27年度の建設工事等の 入札参加業者を募集します!



- 受付期間:平成26年3月3日(月)~3月31日(月)まで(ただし土、日、祝日を除く)
- 受付時間:午前9時~午後5時
- 受付場所:JA新あきた管理部総務課

◎提出書類

- 1.指名願
 - ・任意の用紙
- 2.一般競争(指名競争)参加資格審査申請書
 - ・県、市の用紙を準用する
- 3.添付書類
 - ・添付書類一覧表の通り

【添付書類一覧表】

番号	添付書類	法人	個人	概要
1	●登記簿謄本(申請日の2ヶ月以内) ●営業証明書または身分証明書	○ ×	× ○	
2	●財務諸表(1年分) ●収支計算書(1年分)	○ ×	× ○	写可 写可
3	●納税証明書(法人税) ●納税証明書(所得税)	○ ×	× ○	直前1年間の 事業年度のもの
4	●工事経歴書	○	○	
5	●経営事項審査申請書 ●経営事項結果通知書	○ ○	○ ○	写可 写可
6	●許認可証明書	○	○	写可
7	●委任状(支店等に契約権限を委任する場合)	○		
8	●使用印鑑届	○	○	

その他 注意事項

- 1.受付した指名願をもとに、平成26年4月以降の当組合理事会において指名業者を決定します。
- 2.資格決定通知書等による通知は行いませんので、必要な方は電話でお問い合わせください。

お問い合わせ先

JA新あきた管理部総務課
TEL/018-832-6611



JAワイド教育ローン



学費オンリー
プラン
インターネット申込み
限定金利!!

年 **1.9** %
変動金利型(保証料込) 1.9%~2.2%

お子様の
学費以外に
必要な資金を
同時に
お考えの方は

年 **2.1** %
変動金利型(保証料込) 2.1%~2.4%

金利適用条件(詳しくは店舗にてご確認ください):0.3%金利引下げ、JAカード一体型のご契約(既契約者も含む)
(平成26年1月15日現在)

就学される、ご子弟の教育に関する資金をお考えの方にご融資いたします!

- ◆入学金・授業料のお支払等にご利用済みの場合でもお支払日から3か月間はお取扱可能。
- ◆担保・保証人不要で、スピード審査回答。
- ◆借入金額100万円以下は、所得証明書不要。
- ◆当JAとお取引のない方でも大歓迎。是非ご相談ください。

ご注意ください!!

- お借入れ後の利率は基準日(4月1日、10月1日)の基準金利により、年2回の見直しを行います。
- 適用金利は金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合があります。
- 固定金利型もご用意しております。
参考:固定金利型 年3.0%もしくは年3.4%(保証料込)

教育ローンをお考えの方は
今すぐJA新あきたへ!

【詳しいお問い合わせ】JA新あきた最寄りの各支店、もしくは金融推進課(TEL/018-832-6617)へお気軽にお問い合わせください。

当JAホームページ(<http://www.ja-shinakita.or.jp>)でもご確認いただけます。
「JAとお取引はこれから」というお客様もお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。(ご利用に関しては、組員加入のための出資が必要となります。)

ふれあう笑顔 つながる未来

いぶき

JA新あきた広報誌
2月号[vol.179]

発行:新あきた農業協同組合 〒010-0877 秋田市千秋矢留町2-40 ☎018-832-6611(代)
◎E-mail kikaku-4@ja-shinakita.or.jp ◎URL <http://www.ja-shinakita.or.jp/>
●編集/管理部 総務課 ●印刷/(株)全農ビジネスサポート 秋田支店

